

感染症対策へのご協力を お願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪を外しておきましょう

- 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 手の甲をのばすようにこすります。
- 指先・爪の間を念入りにこすります。
- 指の間を洗います。
- 親指と手のひらをねじり洗います。
- 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まる場所でやる

- 何もしずに咳やくしゃみをする
- 咳やくしゃみを手でおさえる
- マスクを着用する(口・鼻を覆う)
- ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う
- 袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用

- 鼻と口の両方を確実に覆う
- ゴムひもを耳にかける
- 隙間がないよう鼻まで覆う



●身近な医療機関で、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ両方の診療・検査ができるようになりました。
診療機関一覧・検索はこちら



●受診を迷う場合は下記へお電話ください。
埼玉県受診・相談センター ☎048-762-8026
(月～土、祝日午前9時～午後5時30分)

新年あけましておめでとうございませす。皆様方には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃より町政の運営にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、昨年は、令和2年の年明け以降、世界的流行となった新型コロナウイルスにより、世界中の方々が不安と混乱の中での生活を強いられた年でした。その影響は今でも続いており、当町においても、様々なイベントの中止などをはじめ、町民の皆様や多くの事業者の方々には大きな影響が出ているところであります。そのような中、3密の防止や換気の徹底、不急の外出自粛、マスクの着用、ソーシャルディスタンスといった新たな生活様式を考慮した感染症対策に積極的に取り組んでいただいておりますことに、改めて感謝を申し上げます。

町では、国や県の支援に加え、町独自の支援策として、子育て世帯向けに学校の臨時休校や保育所等への登園自粛等に伴う家計支援を目的とした臨時特別給付金や、町内飲食店等の支援のためのプレミアム付き商品券の販売、さらには中小企業者等向けに事業継続支援金の創設等を実施してまいりました。今後も関係機関と連携を図りながら必要な施策を進めて参りたいと思っております。さらに、コロナ禍において地域コミュニティが希薄となりつつある中、郷土への誇りや愛着を再確認していくことの大切さも強く感じているところであります。依然として先の見えない状況が続いていますが、新型コロナウイルスワクチンや、延期となっていた東京オリンピック・パラリンピックの開催などが一筋の光明となり少しでも活気を与えてくれることを切に願っているところであります。



本年の干支は「丑」です。牛は古くから農作業などを手伝う人間を助けてくれる大切な動物とされ、その働きぶりから、丑年は「発展する前触れ」の年になるといわれています。町民の皆様におかれましては、今後とも自身や大切な人を守るため、今できる感染症予防を継続いただきませすようお願い申し上げます。また、皆様にとって、本年が希望に満ちた年となりませすことを心からご祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

神川町長 山崎 正弘